

福祉ひろば

情報紙 第186号

一般社団法人
**大分県労働者
福祉協議会**

大分市中央町4-2-5
ソレイユ6F

☎(097)533-1106
発行人/石本 健二

[構成会員団体] 連合大分/主要産別・単組/労働金庫/こくみん共済coop/総合生協/県生協連/勤労者医療生協
労働福祉会館/やすらぎ霊園/大分県消費者問題ネットワーク/大分コープ商事/地区労福協/分退連



新年あけましておめでとうございます。



2026年 年頭のあいさつ

一般社団法人
大分県労働者福祉協議会
理事長 石本 健二

明けましておめでとうございます。会員ならびにご家族の皆様におかれましては、明るい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、旧年における公益福祉事業をはじめとした様々な取り組みへのご理解とご協力に心より感謝申し上げます

さて、昨年は国連が設定した「国際協同組合年」となり、協同組合として事業・活動をさらに発展させ、認知度を高めていく絶好のチャンスでした。大分県労福協としても、そのアピールの場として記念事業「いのちのうた」を他の福祉団体と協同で開催を予定しておりましたが、諸般の事情により断念せざるを得ない状況となりました。新しい年を迎えましたが、協同組合の認知向上・振興のため、大分

県労福協としての2025年度内での記念事業の開催を果たしたいと考えているところです。

こうした中、大分県労福協は、2030年ビジョン達成に向けて「2025年度以降の運動の持続性」の観点で検討が行われた「組織財政検討委員会」の答申に基づく対応を今年度からスタートしたところです。具体的には「1. 地区労福協の運営基盤の強化・組織再編」「2. 県労福協運動の方向性」「3. 財政関係」「4. 事務所移転問題」の4つの柱となっています。

とりわけ、「地区労福協の組織再編」については、「中津・宇佐高田」の2地区と「白津・佐伯・豊肥」の3地区が対象となっており、迅速な対応をいただいている当該地区のご理解・ご協力に感謝と敬意を表す所です。また、事務所移転についても今年春先での引っ越しを目処に準備を進めているところです。

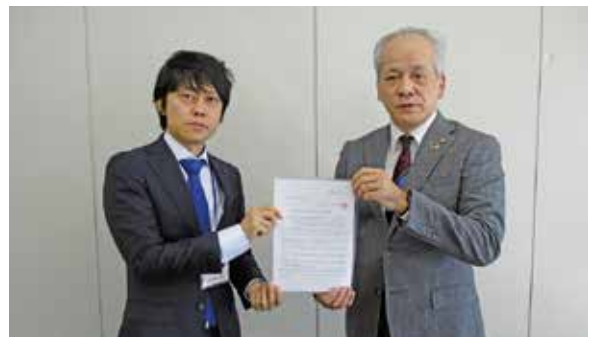
私たち大分県労福協は、引き続き会員皆様と緊密な連帯のもと相互の協力と協同による活動を進め、各地区労福協とともに、地域や職場における「顔の見える運動」を進めて参ります。今年も共に頑張りましょう。

2026年度大分県当初予算に関わる要請書提出

県労福協は、労働者福祉に関わる2026年度大分県予算編成に向けた要請行動を11月17日(月)、労福協より3名が出席し、大分県庁本館・71会議室において行いました。県労福協石本理事長のあいさつの後「要請書」を大分県商工観光労働部小田切部長に手交しました。

麻生専務理事より、県労福協関連および福祉事業団体からの6項目・12点(1.安心して暮らせる福祉社会の実現、2.大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災・熱中症対策の強化、3.勤労者福祉の充実・強化、格差の是正、4.貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化、5.安心・信頼できる社会保障の構築、6.協同事業団体の育成・助成等、教育費負担軽減・奨学金問題改善など)の要請趣旨説明を行いました。

続いて、県の担当する部・課より要請書に関する口頭回答の後、意見交換を行い、12月19日(金)までに文書による回答を求めました。



労働相談 生活相談 法律相談 福祉・医療相談 消費生活相談 一人て悩まない、あきらめない、まずは相談を!

大分県労福協ホームページ
<http://oita.rofuku.net/>

大分地区ライフサポートセンター
(大分・由布エリア)
☎097-538-3155(平日9時~5時)

別速梓園東地区ライフサポートセンター
(別府・梓園・国東・日出・姫島エリア)
☎0977-26-3155(平日9時~5時)

県ライフサポートセンター
(県北・県南・豊肥・久大エリア)
☎097-538-3211(平日9時~5時)

文化教室(ハーバリウム教室)を開催

県労福協は、文化教室(ハーバリウム教室)を11月1日(土)13時からソレイユにて開催しました。初めての実施でありましたが、子ども7人を含む50人が参加しました。

麻生専務のあいさつで始まり、(一社)日本ハーバリウム協会の松本順子さん村上裕美さんの指導のもと、7テーブルに分かれて、各々の完成作品のイメージを膨らませながら、丁寧にドライフラワーやブリザードフラワーなどを瓶に入れ、最後にオイルを注ぎ完成。

子どもたちも真剣に、作品づくりに没頭していました。

参加者は、完成した作品をお互いに褒めあいながら、全ての作品をテーブルに並べて写真撮影をおこないました。あっという間の2時間でも楽しい時間を共有できました。



2025年度食と文化・健康教室(ウォーキング)開催報告

県労福協・佐伯地区労福協合同開催で、2025年度食と文化・健康教室(ウォーキング)を11月29日(土)佐伯市大入島で県下各地から108名の参加があり、盛大に開催することができました。当日は天候に恵まれ、ポカポカ陽気の中、佐伯港から大入島へ。

ウォーキングに先立ち、主催者を代表して県労福協「石本理事長」よりあいさつの後、開催地歓迎あいさつを佐伯市観光ブランド推進部部长「奥村秀蔵氏」と佐伯地区労福協「川下会長」から受けました。「山崎事務局長」より実施要項など説明後、海岸線をスタート。民家を通り、果樹園の狭い道では、果樹園農家の方から収穫した“みかん”のおすそ分けがあり、皆さん大変喜んでいました。頂いた“みかん”はとても甘く元気が出ました。山頂までは少しハードな道のりでしたが、天向山を抜けた尾根にある展望台から眺める景色はとてもキレイで癒されました。ゴール後は、佐伯海の幸(牡蠣入り)弁当を食べ、無事終了することができました。ご協力いただきました、佐伯地区労福協役員の皆さま、佐伯市職員労働組合の皆さま、大入島食彩館の皆さま、他関係者の皆さまありがとうございました。



大分地区労福協「家族リフレッシュデー」を開催

大分地区労福協は、「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして — ワーク・ライフ・バランス推進アクション『であい』『ふれあい』『あんしん』—」のテーマのもと、「家族リフレッシュデー」を2025年11月1日(土)に別府市「城島高原パーク」にて開催しました。1,600名の会員とご家族ならびにご友人のみなさんにご参加いただきました。例年とくらべて約2倍の参加者数です。運営にあたっては、地区労福協利光会長と、東京ディズニーリゾートでのアルバイト経験がある地区労福協浅見事務局長のもと、約30名の実行委員が任を務めました。



当日は、会員のみなさんが、ご家族ならびにご友人のみなさんと「ふれあう」時間をたくさん共有いただきたく、集会行事は「おたのしみ抽選会」のみとしました。抽選結果については、ホール内でのリアルタイム開催に加えて、初めての試みとして、InstagramとFacebookでの発表も行ったところです。天候にも恵まれ秋らしい穏やかな気候のなか、参加者のみなさんが、すてきな1日を城島高原パークにて過ごしていただきました。

こくみん共済 NEWS
4425X0004

ウルフルケイスケ



スクナシ



矢井田瞳



石塚英彦



三宅伸治



いのちのうた

2025年国際協同組合年 記念事業

日時 **2026年3月1日**

会場 **iichikoグランシアタ**

開場15:30 開演16:30 終演19:00

出演者：三宅 伸治、石塚 英彦、ウルフルケイスケ、
梶浦 雅弘、渡辺 圭一、児玉 康成
矢井田 瞳、スクナシ、みそ汁ホーンズ
「はなちゃんのみそ汁」原作者 安武 信吾・安武 はな



司会 岩崎 朋美

抽選で
2,000名様
無料
ご招待

応募方法

インターネット・スマホで

こくみん共済 coop ホームページ上の専用フォームからお申し込みいただけます。右記の二次元コードを読み込み、リンク先の申し込みフォームにて必要事項をご登録ください。



※電話、郵送での応募は受け付けておりません。 [こくみん共済 coop 大分](#) 検索

応募締切

**2026年
1月21日**

※ご応募は大分県内居住の方に限らせていただきます。

当選発表

当選案内の発送をもってかえさせていただきます。

※2月上旬に当選はがきを発送いたします。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済<全労済>

全国労働者共済生活協同組合連合会 CCOOP

大分推進本部(大分県労働者総合生活協同組合)

「協同組合はよりよい世界を築きます」

国連は、持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標(SDGs)に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、2025年を国際協同組合年(International Year of Cooperatives: IYC)に決めました。

揭示期間:2025年12月1日~2026年3月1日

【個人情報の取り扱いについて】
ご入力いただきましたお客様の個人情報は、こくみん共済 coop 大分推進本部が適切に管理し、こくみん共済 coop の各種共済・イベントのご案内に使用させていただきます。
それ以外の目的で利用したり、第三者へ個人情報を提供・開示することはありません。
※個人情報の取り扱いに関する詳細は、当会ホームページをご参照ください。(https://www.zenrosai.coop/privacy_policy.html)

■主催:こくみん共済 coop 大分推進本部、(一社)大分県労働者福祉協議会、大分県労働者共済会
■共催:連合大分、九州労働金庫大分県本部、大分県総合生協、(一社)大分県労働福祉会館

こくみん共済<全労済> 大分推進本部
全国労働者共済生活協同組合連合会 CCOOP (大分県労働者総合生活協同組合)

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない生協の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の暮らしの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop<全労済>ホームページ <https://www.zenrosai.coop>

1. 旅行センターの活動内容

総合生協は組合員の皆様のご予算、ご希望に合わせた各種プランをご提案致します。出張、会議、各種研修、職場旅行や家族旅行、ご宴会の手配など…ご予約、お問い合わせ、資料請求は係員までお気軽にどうぞ♪ ☎097-548-5515

① 旅行センターおすすめ 大分・別府市内ホテルのご案内

Table with columns: 地区, ホテル名, アクセス. Lists hotels like アートホテル大分, グリーンリッチホテル大分都町, etc.

② 旅行センターおすすめのお食事・ご宴会のご案内

Table with columns: エリア, ジェンル, 店名. Lists dining options like 労働福祉会館, いかが創作料理, etc.

2. 住宅事業部の活動内容

① 分譲部門

総合生協住宅事業部では、協力団体と連携をはかり「住まいの相談窓口」を開設することにより、みなさまのご要望をお聞きし、それぞれのニーズにあった、宅地の提案や企画住宅等の推進に取り組んでおります。

② リフォーム部門

水まわりのリニューアルやクロス貼替、屋根・外壁の外部塗装などさまざまなリフォーム工事を取扱っています。

③ 管理部門

【中央P時間貸し】 8時から18時まで40分100円(日中最大800円) 18時から8時まで60分100円(夜間最大500円) 【プリペイドカード】 割安なプリペイドカードもあります。

Advertisement for '住まいの相談窓口' (Housing Consultation Window) featuring services like '売却' (Sale), '買取' (Purchase), and '土地活用' (Land Use).

大分県総合生協 大分県労働者総合生活協同組合. Contact info: ☎097-574-5518. Website: http://www.sogoseikyo.jp



2026年、明けまして、おめでとうございます。新年を迎えるにあたって、連帯と協同組合間連携を推進する立場から、一言ご挨拶申し上げます。

大分県生協連に加盟している会員生協では、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」で掲げられた“誰ひとり取り残さない、誰もが安心して暮らし続けられる地域社会の実現”に向けて、全国の生協と一緒に「コープSDGs 行動宣言」を特別決議し、「持続可能な都市」「つくる責任、つかう責任」「健康・福祉」「貧困をなくそう」「平和」「エネルギー・気候変動」「ジェンダー(平等)」の7つの目標に取り組んでいます。

2022年2月に始められたロシアによるウクライナへ

の侵略戦争は長期に及び、ガソリン・食料・エネルギー等の高騰を引き起こし、日本を含む全世界に大きな影響を及ぼしており、中東のガザ地区における紛争も継続しており、未だ終結・解決の道筋は不透明の状況です。

また、地球温暖化に伴う気候変動が大きく影響し、台風の規模も頻度も増え続け、地震や津波などと併せ、大規模な災害は毎年のように発生しています。特に、一昨年元旦に発生した「能登半島地震」は大きな被害をもたらし、今なお復旧は道半ばとなっています。大分県生協連では、大分県と「大規模災害時における応急支援物資の調達に関する協定」を締結し、災害時の復旧支援、復興支援活動にも参加しています。県行政とは、平時からの関係を強化し、災害時に役立つ関係性を構築していきたいと考えています。

最後に、大分県生協連と最大の友好関係である大分県労働者福祉協議会とは、これまで以上の関係を築き、大分県民のみなさんから、高い支持と厚い信頼が得られる団体になりたいと願っています。今年も一年、どうぞよろしく願いいたします。

大分県生協連合会創立70周年記念式典を開催

2025年11月12日(水)に大分市・ホテル日航大分オアシスタワーで開催し、来賓・全国の生協連・県内12会員生協から86名(理事・監事含む)が参加しました。

オープニングアトラクションとして、ドローン20台によるショーを披露し、出席者から感嘆の声をいただきました。

休憩の後、式典の主催者である青木博範会長理事より挨拶、ご来賓として大分県知事の代理として県生活環境部長の首藤 圭様よりご挨拶、日本生活協同組合連合会会長理事の新井ちとせ様よりビデオメッセージをいただきました。

続いて、河原伸明専務理事より大分県生協連合会70年の歩みについて紹介があり、玉田輝義県議会議員より乾杯のご挨拶の後、和やかな歓談となりました。

最後に、日本生活協同組合連合会九州地連の森谷 靖様よりご挨拶と万歳の三唱で終了しました。



新年のご挨拶

大分県勤労者医療生活協同組合
理事長 石本健二
ほか役員一同

新年を迎えたところではございますが、昨年8月に当医療生協理事長でありました大分協和病院の山本真院長が海難事故により急逝いたしましたため、お祝いのご挨拶につきましては差し控させていただきます。

さて、2025年は令和の米騒動に始まりさらに止まらぬ物価の高騰でみなさんの家計への打撃は相当なものであったと推察いたします。医療業界においても全国の医療機関の7割近くが赤字経営となっており、当医療生協も厳しい運営が続いています。今後においても人口減少および高齢化がさらに進み、労働者不足による医療・介護従事者の不足や社会保障費抑制により医療業界の経営危機はさらに深刻化していくものと思われれます。日本医療福祉生活協同組合連合会の会合において、全国の医療生協は「組合員参加の危機」、「経営・事業継続の危機」という2つの危機に直面していることも報告されました。

そのような中、大分県勤労者医療生協ではいま一度「私たちは何のために医療福祉生協として存在するのか」を問い直し、今後の情勢を展望しながらますますの発展に向けてこれからの戦略を構築しているところです。2025年においては、みんなで「健康づくり」や「たすけあい」の活動を発展させて、地域のつながりを広げ、組合員参加をより豊かに広げていくために「生協と職場の架け橋活動」をテーマに看護師・理学療法士・管理栄養士が職場へ出かけ、高血圧予防や糖尿病予防、腰痛予防や栄養食事療法などについて講演を行う活動や毎月1回の「スクエアステップ運動」の開催やインフルエンザワクチンの職場集団接種も実施したところです。2026年も継続していくこととします。また、現在諸事情により難病患者の新規入院や訪問診療などが受け入れ困難となっていますが、4月1日より新たに常勤医師が着任することが決まり、今後は再開に向けた取り組みを進めていくとともに新たな診療体制も構築していく予定です。

大分県勤労者医療生協は引き続き「働く者の命と健康を守るとともに、通常の医療が充分いきとどかないといわれる労災職業病や難病患者を守る砦になる」という理念のもと、さらに協同の輪を広げてまいります。

皆様には2026年も変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員そしてご家族皆様にとってよき一年となりますよう心より祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

～平和と暮らし、いのちと健康を守ろう～

スクエアステップ

～ 楽しく体と頭を使って元気な体を目指しませんか～



スクエアステップとは、高齢者の転倒予防や認知機能の維持・向上を目的とした運動で「歩く脳トレ」と言われることもあります。

組合員対象・参加費無料

日時：毎月第3木曜日開催

午前10時～午前11時

場所：大分協和病院 3階 大会議室

(大分市大字宮崎953-1)

持ち物・服装：動きやすい服装、室内用運動靴、飲み物、タオルなど

申込方法：事前にお電話にてお申込みください
定員に余裕がある場合は当日参加も可能（参加当日に組合員加入できます）

連絡先：大分県勤労者医療生活協同組合
097-568-2299（担当：梅田）

開催日（R7年度）

1/15（木） 2/19（木） 3/19（木）

特定健診を受けましょう

特定健診は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目してこれらの病気のリスクの有無を検査し、生活習慣をより望ましいものに変えていただくことを目的とした健康診査です。

対象者

社会保険の被扶養者（ご家族）、市町村国保の加入者で40歳～74歳の方

※「特定健康診査受診券」が必要です。

※年度内に1回利用可能です。

※社会保険の被保険者（本人）は事業所健診等で実施します。

いまから逢いにいきます。

自然の中で、先祖を敬い、生きていることに感謝し、自らを見つめなおす。
 「お墓」は、大切な人を埋葬する場所であると同時に、
 過去から未来へとつないでいく家族の絆や想いが、
 いくつも詰まっている場所でもあります。
 静かに手を合わせれば、幸せが届いてきそうな気がします。

親から子へ、子から孫へと引き継がれてきた
 大切な想いを「やすらぎ霊園」でカタチにしてください。



同じ形のお墓が並びます。和型と洋型があり、永代契約です。



お客さまの好きなデザインで建てるお墓です。永代契約です。



芝生一面に並ぶお墓で、和型と洋型、規格と自由があり、永代契約です。



好きな花木の下で眠るお墓で、33年契約です。規格のお墓です。



花に包まれて眠るお墓です。規格と自由、永代・有期限契約をご用意しました。



10年と33年の契約があります。契約満了後は無料で永代供養墓に合祀します。



永代にわたってお預かりします。合祀のお墓です。



1.25㎡のコンパクトなお墓。ご夫婦や少人数のご家族向きで、永代契約です。



大分市大字竹中字上長谷613番地の1
 TEL.097-598-0100

やすらぎ霊園 検索

労福協クイズ 142

簡単な問題ですのでふるってご応募ください。

- ① 芝生墓地は、芝生一面に並ぶお墓ですが、さて問題、和型と何型でしょう!
- ② 歩く脳トレといわれる運動の名称は?
 ① ブレインウォーク ② 脳活ウォーク ③ スクエアステップ



クイズ応募がハガキと二次元コードにて応募が可能となりました。

応募方法

- ・ハガキおよび二次元コードに、①・②の答えを書き、住所、氏名、職場名を明記して下記までご応募ください。
- ・応募締切: 2026年1月31日(土) (応募締切日必着)
- ・正解者の中から抽選で10名の方にクオカードをお送りします。
- ・当選者発表は、3月1日発行187号紙面にて。

宛先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号 ソレイユ6F
 一般社団法人 大分県労働者福祉協議会編集委員会

第141回(185号)労福協クイズの答え

- ① 9人
 ② 診療報酬・介護報酬
- 184号第141回労福協クイズに多数の応募をいただきまして誠にありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また、貴重なご意見・ご感想をいただきありがとうございました。
- ＝敬称略＝
 河野ひとみ(大分市)
 森 祐子(大分市)
 金丸 友(佐伯市)
 小川 知美(大分市)
 幸野 圭将(玖珠郡)
 横江 彩(大分市)
 橋本 翔太(大分市)
 清水 綾華(宇佐市)
 大久保 智(別府市)
 松井 貴寛(大分市)

■下記の方法等でアクセスできますので、併せてご覧ください。

- 1. ホームページ
<http://oita.rofuku.net/>
- 2. 二次元コード読み取り



◎『福祉ひろば』へのご意見ご感想などお寄せ下さい。